



第4回太秦天神川駅西部地域まちづくり協議会を開催しました。

去る8月17日(月),午後7時より「第4回太秦天神川駅西部地域まちづくり協議会」が開催されました。当日は委員20名,傍聴者23名の方にお集まりいただきました。

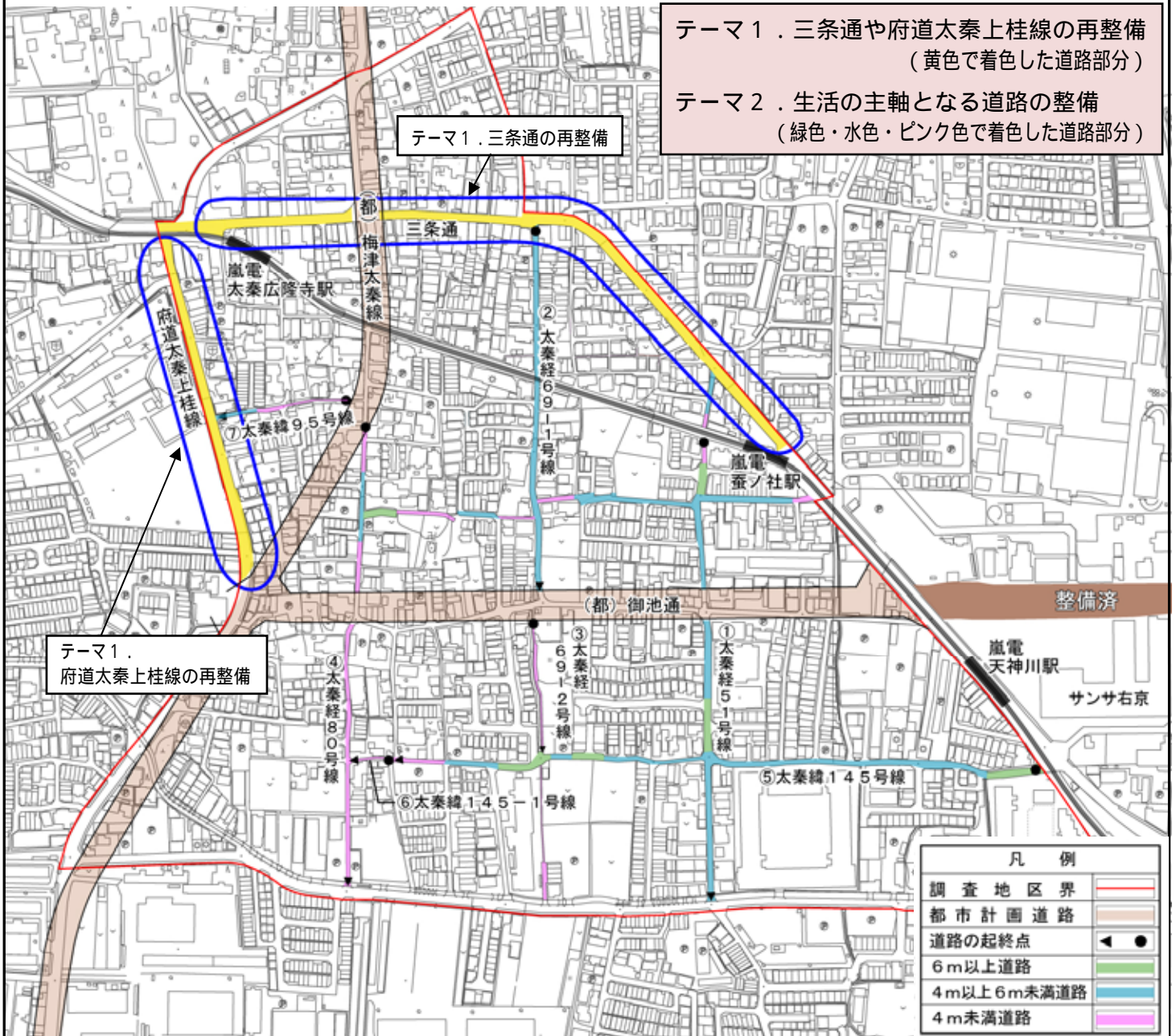
協議会は前回と同様に4つのグループに分かれて,「まちづくり基本構想(幹線道路等の整備)」について意見を交換しました。その後,班ごとの意見をまとめ,代表の方が発表を行いました。

まちづくり基本構想について

まちづくり基本構想の策定に当っては,第3回協議会で出された「まちの課題」を踏まえて,幹線道路等,生活道路や公園等の生活環境,土地利用等についての整備の方向性を検討していきます。今回の第4回協議会では,「幹線道路等の整備」について2つのテーマを設けて検討を行いました。

テーマ1. 三条通や府道太秦上桂線の再整備
(黄色で着色した道路部分)

テーマ2. 生活の主軸となる道路の整備
(緑色・水色・ピンク色で着色した道路部分)



まちづくりの基本構想についての主な意見



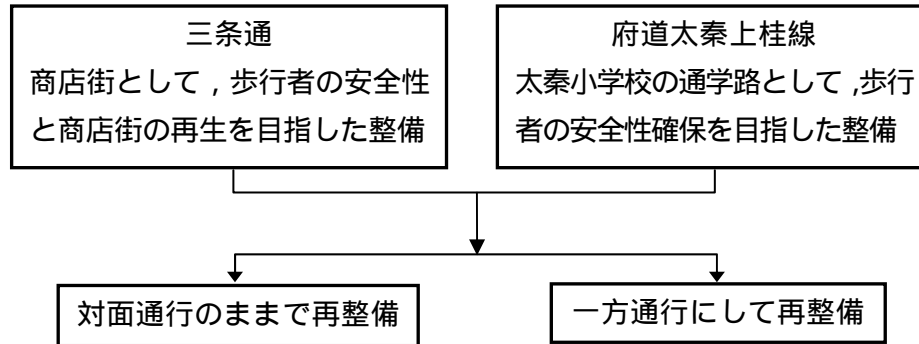
A班



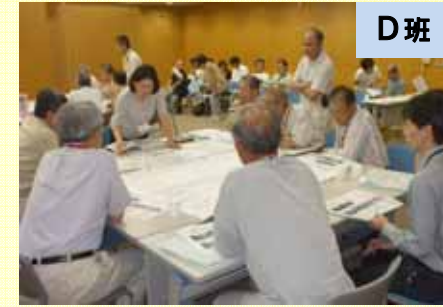
B班

テーマ1：三条通や府道太秦上桂線の再整備

(都)御池通と(都)梅津太秦線の整備により交通量が減少すると予想されることから、再整備を検討する必要があります。再整備にあたっては原則として拡幅しないことを前提とします。



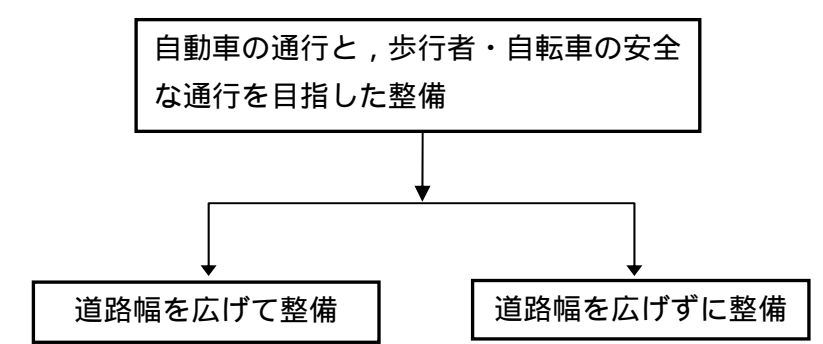
C班



D班

テーマ2：生活の主軸となる道路の整備

地区内から(都)御池通、(都)梅津太秦線、三条通、府道太秦上桂線、昭和通に連絡する道路をどのように整備するか検討する必要があります。



テーマ1：三条通の再整備について

再整備に向けた主な意見

(都)御池通が(都)梅津太秦線より更に西に延伸されないと三条通の交通量は減らないのではないか？

対面通行のままで再整備を検討する。

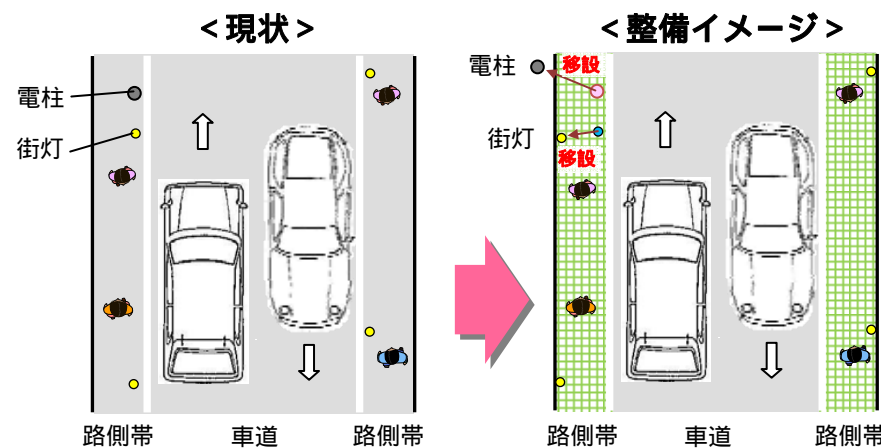
一方通行で検討してはどうかとの意見もありました。

歩行者空間の安全性を高めるための具体的な整備の方向性

- ・電柱の移設，街灯を民地側に再配置する。
- ・歩きやすいように側溝を再整備する。
- ・車のスピードを抑える工夫が必要である。
- ・路線バス以外の観光バスや大型車両の通行を規制する。

この他に，次のような意見もありました。

- ・一方通行にする場合は商店街の意見を聞くべきである。
- ・バスのすれ違いができるように拡幅してはどうか。



テーマ1：府道太秦上桂線の再整備について

再整備に向けた主な意見

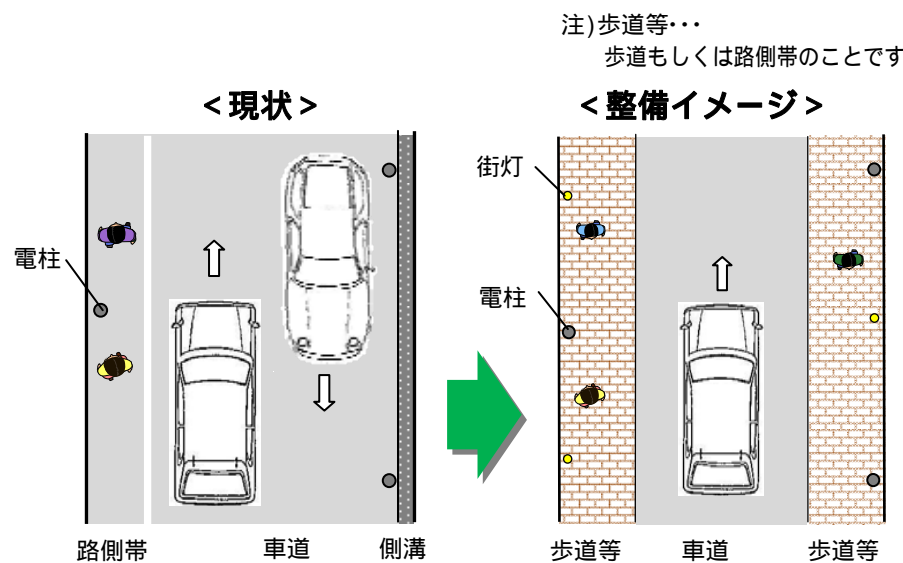
太秦小学校に隣接する区間のため、小学生の安全確保を第一に考えた整備が必要ではないか？

北向き一方通行で再整備を検討する。

対面通行のままで検討してはどうかとの意見もありました。

歩行者空間の安全性を高めるための具体的な整備の方向性

- ・一方通行により歩行者空間を充実させる。
- ・歩きやすいように側溝を再整備する。
- ・歩行者の安全確保のため歩道等は両側に設置する。
- ・小学校の敷地を利用して歩道等を設置する。
- ・観光バスや大型車両の通行を規制する。



テーマ2：生活の主軸となる道路の整備について

整備に向けた主な意見

全体的：電柱の工夫，歩行者優先ゾーン等の視覚的表示，側溝の蓋かけ等の再整備を行い，歩行者の安全性を確保する。

4 m未満の道路：できる限り4 m以上に拡幅する。

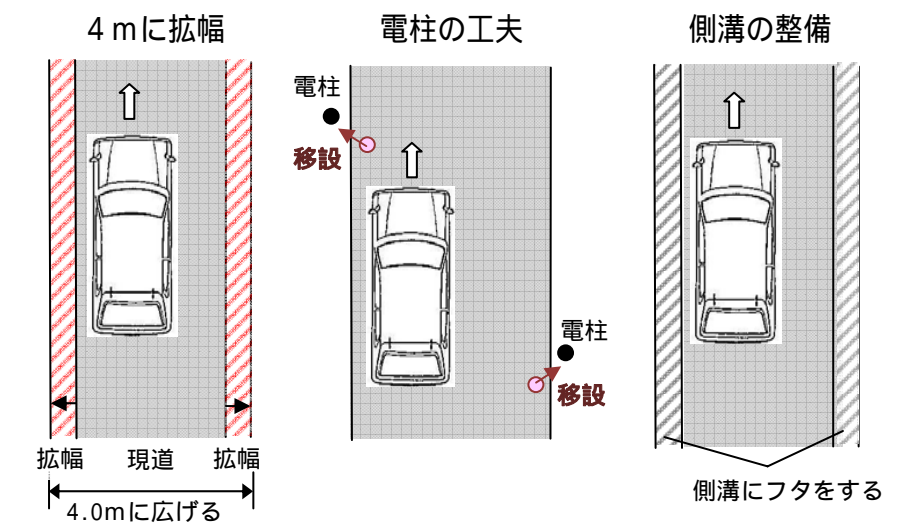
4 ~ 6 mの道路：6 mまで拡幅できれば良いが現状の幅員でも問題ない。

6 m以上の道路：特に拡幅の必要は無い。

この他に，このような意見もありました。

- ・老人福祉センターの前の道路は，お年寄りの歩行者が多いため，特に歩行者の安全に配慮した整備が必要。

<整備イメージ>

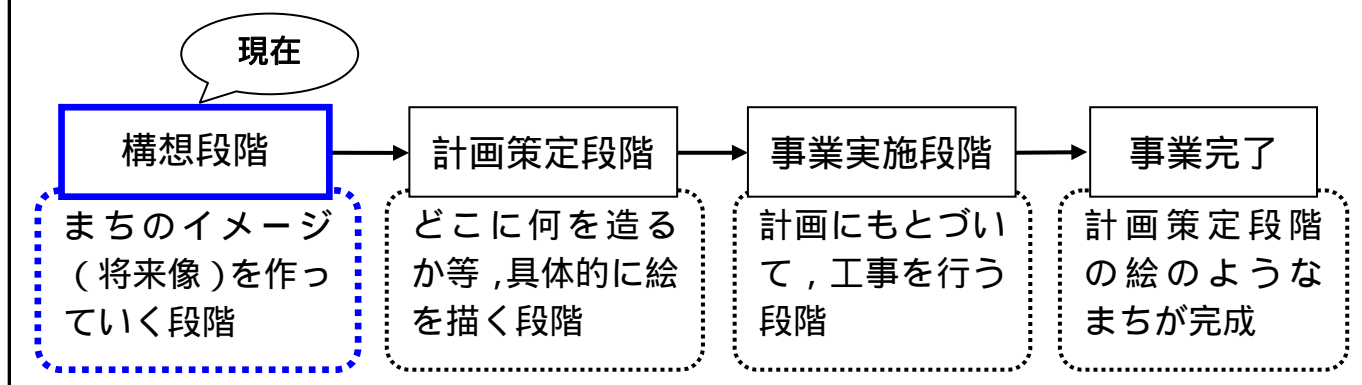


よくあるご質問とその回答

質問	都市計画道路（御池通，梅津太秦線）の整備に関する説明会は開催しないのですか？
答え	<p>当該地域のまちづくりは，都市計画道路の整備だけではなく，既存道路の再整備や公園の新設等，様々な視点から検討を進めています。</p> <p>また，今後当該地域のまちづくりは，以下の〈特記〉に示す段階を経て進めていくこととなります。</p> <p>現在は，当該地域全体のまちの将来像となる『まちづくり基本構想』の策定に向けて，地域の代表者による『まちづくり協議会』において検討を行っている段階です。</p> <p>『まちづくり協議会』では，幹線道路だけでなく身近な生活道路の改善や公園の整備等，地域の課題も整理し，その解決に向けた方向性について検討しています。</p> <p>都市計画道路（御池通，梅津太秦線）の具体的な整備手法等については，次の計画策定段階において，地権者の皆様とともに検討を行ってまいりますのでよろしくお願い致します。</p>

〈特記〉

当該地域のまちづくりは以下のような段階を踏んで進めていきます。



次回（第5回）協議会日程は以下のように決まりました。

日時：9月18日（金）19：00～21：00

場所：右京区役所 5階 大会議室1

内容：まちづくりの基本構想「生活環境や土地利用等」について

協議会は，どなたでも御自由に傍聴していただけます。

（お願い）座席や配布資料の準備が必要なため，できるだけ事前に御来場される方の人数を電話，FAX等で御連絡いただきますようお願い致します。

わからないことは，
お気軽にお問い合わせ
ください。

お問い合わせは，下記までお願い致します。

京都市 建設局 都市整備部 市街地整備課（担当 榮（さかえ），長谷川）

電話 075-213-3537 FAX 075-213-3586

e-mail sigaichiseibi@city.kyoto.jp

